

2/10 地域医療に尽力



(左から) 日野町長、矢原澄郎さん

令和6年12月1日に旭日双光章を受章した矢原澄郎さんが報告に訪れました。

矢原さんは昭和47年に九重町右田で矢原医院を開業し、夜間診療や救急診療のほか、野上小学校や旧野上中学校などの学校医としても地域医療にご尽力されました。また玖珠郡医師会の会長や大分県医師会の国民健康保険組合理事を務められるなど、長年に亘る保健衛生功労が評価され今回の受章となりました。

矢原さんは「これまでマイペースに続けてきた。目標は生涯現役」と語っていました。

2/13 まちづくりプラン発表会



8分野8つのグループに分かれ、プランを作成しました

このえ緑陽中学校3年生が「九重町まちづくりプラン発表会」を行いました。

今年度の総合学習「このえ学」の時間に、九重町の農業、観光、医療・福祉、教育・子育て、地域づくり、デジタル、安全・安心、財政の8分野の課題や解決策を生徒たちで話し合い、役場の職員と意見交換しつつ作成しました。プランは行政がすること、中学生ができることなどの視点からまとめられ、日野町長をはじめ出席した九重町役場職員の前で発表されました。

2/10 全国の舞台へ



(前列左から) 渡辺由彩さん、溝口華央さん、吉武紅美さん、梅木杏珠さん、前川心晴さん

(後列左から) 日野町長、日野由香里コーチ

12歳以下の第14回びわ湖カップなでしこサッカー大会に出場する玖珠サッカースポーツ少年団の皆さんが報告に訪れました。

所属の女子選手5名が別府市の女子選手と合同で結成したチーム「別府ガールズ」として、昨年9月の大分県大会で優勝し、11月に開催された九州大会でも優秀な成績を残し、上記大会に招待され出場することになりました。

日野町長は「練習の成果を試すいい機会。絶対に勝ち上がるという強い気持ちをもって試合に臨んでほしい」と激励しました。

2/20 農業賞最優秀賞受賞！



(左から) 日野町長、安達誠さん、安達久美子さん

第56回大分県農業賞で企業的個人経営部門の最優秀賞を受賞した安達誠さん、安達久美子さん夫婦が報告に訪れました。安達さんはブルーベリー栽培において、有機JAS認証取得のほか、全国に先駆けてグローバルGAP認証を取得する等、高単価での有利販売に取り組まれています。また、ブルーベリー部会副部会長を務める外、町・地域の有機農業者組織において有機農業の普及に貢献されるなど地域の農業振興にも尽力されています。

安達さんは「これを励みにこれからも頑張りたい」と語っていました。

2/20 自治体とキッチンカーが連携！

大分県西部地域キッチンカー連絡協議会・九重町・玖珠町 包括連携協定締結式



(左から) 九重町日野町長、^{たちばなゆう}立花悠協議会長、玖珠町^{しゅくり}宿利町長

九重町、玖珠町、大分県西部地域キッチンカー連絡協議会の3者間で包括連携協定が結ばれ、日田総合庁舎で締結式が行われました。この協定は、災害時にキッチンカーを避難所へ派遣し、避難者へ食事の提供などを行うものです。また観光地での出店や、地元産の食材を使用したメニューの開発にも取り組みます。

自治体とキッチンカー連絡協議会との協定は県内で初めてのことであり、協議会の立花会長は「災害時には、迅速に食事を提供できるようにしたい」と話していました。

2/22 大分県郡市対抗駅伝競走大会



第16区で区間賞を獲得した佐藤黎治選手

2024年度大分県郡市対抗駅伝競走大会が大分スポーツ公園周回コースで開催されました。

県内の郡・市ごとの16チームが参加し全16区間75kmを競いました。今回から小・中学生を含めたチーム構成で行われ、玖珠郡チームは午前の部9位、午後の部4位、総合7位という成績でした。

玖珠郡チームで出場し区間賞を獲得した九重町の^{さとうれいじ}佐藤黎治選手は「チームの順位を一つでも上げようと全力を尽くした結果、区間賞につながりました」と語っていました。

2/22 第50回社会福祉大会表彰式及び第23回福祉ふれあい祭り



表彰を受けた（左から）^{さとう たかとみ}左藤隆富さん、^{うめきとしこ}梅木利子さん、^{あかみねともこ}赤峰智子さん、^{たかせ まさひろ}高瀬賢大さん

第50回九重町社会福祉大会表彰式と第23回福祉ふれあい祭りが九重町保健福祉センターで開催されました。表彰式では、地域社会や地域福祉発展に貢献された4名の方が表彰されました。福祉ふれあい祭りでは、「チャムチャムクラブ」の子どもたちによるダンスや「竹尾劇団」による演劇も行われ、会場を盛り上げていました。飲食物を販売するマルシェやお楽しみ抽選会も行われ、訪れた方々で賑わいを見せていました。



竹尾劇団による演劇「屁ひり女房」



チャムチャムクラブの子どもたちによるダンス「エビカニクス」

3/2

第10回野上ひなまつり



7段飾り10台のひな人形が展示されました



つくたてのお餅やちらし寿司の販売も行われました



野上地区にちなんだ内容のカルタとり

第10回野上ひなまつりが野上公民館で開催されました。

公民館の中では7段飾り10台のひな人形の展示や、つるし雛づくり、アイロンビーズなどの遊び・体験コーナーが設けられました。

屋外の会場では、ちらし寿司やお餅の販売もあり、午前中には売り切れてしまうほどの好評でした。また抹茶やコーヒーの提供もあり、訪れた皆さんはゆったりとした時間を過ごされていました。

3/2

春季全国火災予防運動



消防車13台が出動し火災予防を呼びかけました

九重町消防団が、春の全国火災予防運動の一環として、防火パレードを行いました。

九重町役場前で出発式が行われ、九重町消防団本部長の日野町長が「火災が多くなる季節。みなさんの日頃の啓発活動が重要になってくる」とあいさつをしました。役場前を出発した消防車は各管轄地域を巡回し、火災予防を呼びかけました。

九重町消防団では毎年11月9日に秋の防火パレードを行っています。昨年からは春季にも防火パレードを行っています。

3/7

このえ緑陽中学校卒業式



卒業生を代表し答辞を述べた佐藤守生さん

このえ緑陽中学校の卒業式が九重文化センターで行われ、佐藤慎治校長から3年生78名一人ひとりに卒業証書が授与されました。

卒業生を代表して佐藤守生^{さとうしゅう}さんが答辞を述べ、コロナ禍に入学し不安だったことや、3年生となって臨んだ最後の体育祭などの思い出をふり返りました。また後輩たちへのメッセージと、保護者や先生方への感謝の気持ちを涙ながらに伝え、「新しい場所でも努力していきたい」と4月からの新生活に向けて力強く決意を述べました。